

区内

小学校児童支援専任教諭・ 中学校生徒指導専任教諭

等との打ち合わせ会

毎年6月下旬、中学校区の小中学校の先生方と、該当する地区の青少年指導員が意見交換を行う「小・中学校教諭との打合せ会」を実施しています。

今回は令和6年6月27日(木)に開催された永田中学校区の打合せ会に参加したときの模様をリポートします。

自己紹介の後、北永田地区吉川会長からボイス・オブ・ユースなど青指イベントへのボランティア活動等の感謝を述べるとともに、今年度の活動内容報告やボランティア参加のお願いをされました。先生方からも学校の近況や、前回の青指パトロールのふり返りのご意見があり、パトロールの重要性を再確認しました。



対象校………永田中学校、永田小学校、
永田台小学校

青指担当地区…北永田地区、南永田山王台地区、
永田みなみ台地区

その他各地区的青指メンバーからは、ふれあいキャンプで用意するお菓子の味付けや現地で踊るダンスの選曲について学校での流行を先生にお聞きしたり、地区の自主事業の案内などの報告があり、とても有意義な内容で時間が経つのを忘れるほどでした。
(伊東(由))

全市一斉統一行動パトロール

令和6年7月27日(土)に、青少年を取り巻く社会環境健全化活動の推進のため、全市一斉統一行動パトロールを実施しました。青少年の非行・被害防止全国強調月間が7月にあることから、毎年夏休みが始まったこの時期に全市で取り組んでいます。

六ツ川中学校区では、六ツ川大池地区、六ツ川地区の青少年指導員、スポーツ推進員をはじめ、六ツ川中学校の先生方、町内会・自治会・子供会の役員の方々、外部団体の方々など40名を上回る皆さんに参加していただきました。

中学校区を4つの地域に分けて、公園、スーパーマーケット、コンビニエンスストアー等人が集まりたむろしそうな場所を中心に19時より1時間かけてパトロールを行いました。パトロール終了後、近くの町内会館に集まり、パトロールの結果や課題を討議しました。
(青木)



編集後記

みなみ桜まつりに、焼き鳥販売で参加させていただきました。

イベントには不慣れな私でしたが、多くの方に来ていただき、とてもやりがいを感じました。

会場の時田公園といえば、昔は国際仮装行列(ザ よこはまパレード)の終着点で、パレード最後のパフォーマンスの場でもありました。

当時の賑わいも懐かしく思います。

これからも、賑わいのあるイベントが時田公園で行われることを願っています。
(畔柳)

下半期、青指行事予定

- 9月14日 青少年指導員研修会(泉区)
- 11月10日 神奈川県青少年指導員大会(相模原)
- 12月 1日 第44回ボイス・オブ・ユース(青少年の主張)
全市統一行動キャンペーン活動
- 1月19日 南区青少年指導員協議会全員研修会
- 1月頃 かながわ青少年みらいフォーラム
- 3月 9日 横浜市青少年指導員大会

横浜市青少年指導員
シンボルマーク



みなみ青指だより

南区青少年指導員協議会

南区青指

検索



会長挨拶



南区青少年指導員協議会会長

山崎直宏

第29期会長に就任しました、六ツ川地区会長の山崎です。

私たち南区青少年指導員は、年間を通して子どもたちと触れ合い、その成長を見守ってまいりました。

昨年、文科省こども家庭庁において「こども大綱」が策定されました。

子どもたちの生きやすい社会を実現するため、地域における支援体制の強化がうたわれてあります。

我々青少年指導員もその一翼を担うべく、日々活動を進めてまいりたいと存じます。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

区長挨拶



南区長

高澤和義

南区長の高澤和義です。

日ごろから南区政並びに青少年の健全育成に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。また、第29期青少年指導員をお引き受けいただきました皆様には、改めて感謝申し上げます。これから2年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、横浜市は「子育てしたいまち、次世代を共に育むまち ヨコハマ」の実現に向けて取り組んでおり、南区においても『あったかい 南区』を目指して、「誰もが住み続けたい、子育てしやすいまちづくり」を施策の1つとして取り組んでいます。

引き続き、地域の皆様とともに、子どもたちの成長を見守り、支援をしていきたいと考えておりますので、皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

南区青少年指導員協議会

29期始動

第29期(令和6・7年度)
地区会長

地区名	会長名
お三の宮	並木五郎
太田	杉山祥三
太田東部	小澤修司
寿東部	高橋義和
中村	宮本康明
蒔田	落合正嗣
堀之内睦町	村松和夫
井土ヶ谷	越中谷真喜
南永田山王台	鈴木栄
北永田	吉川昌代
永田みなみ台	伊東由和
六ツ川	山崎直宏
六ツ川大池	伊東俊一
本大岡	飯田政弥
大岡	久世成子
別所	澁谷英樹



南区区連会承認第9号

第1回 みなみ桜まつり2024

※春の桜まつり、夏の南まつりが統合され、みなみ桜まつりとして開催予定であった昨年、残念ながら雨の為中止となってしまいました。今年ようやく、みなみ桜まつりとして初めての開催となりました。

令和6年3月23日(土)、24日(日)に蒔田公園でみなみ桜まつりが行われました。

3月に入り、寒い日が続いたこともあり、公園内の桜はまだ蕾でした。また空模様も週間天気予報では両日とも傘マークがあり、「昨年に引き続きまたか?」と不安が募りましたが、23日(土)の朝は曇り空でパラパラと小雨が落ちてくる程度。8時に集合し準備開始。昨年のリベンジへ。

いつもより熱の入ったメンバーが手際よく焼きそばと焼き鳥の2ブースをセッティング。9時には先に焼きそばが調理スタート。空模様もぐずつきながらも何とかまっているところに、北永田チームがまかないを持ってきてくれました。朝早くからおにぎりを準備していただき感謝です。



焼き鳥も焼き始め、テント内に煙が充満し、美味しい匂いが漂い始めました。ベテランの手つきはまさに焼きそば、焼き鳥職人。テキパキと作業をこなす姿に、思わず見とれてしまいました。若いメンバーにもその技を伝承していただき、これからもこの味は引き継がれていくことでしょう。

10時になり陽も差し込み始めると、会場内にも徐々にお客様も増えてきました。市長や区長からの激励と、お客様からの「おいしい!」との感想もいただき、さらに気合いが入りました。そして13時過ぎには焼きそばも焼き鳥も完売! 休みなくフル活動したメンバー全員やりきった達成感で、皆満面の笑みが印象的な素晴らしいまつりとなりました。
(山田)



第29期 横浜市青少年指導員 委嘱式開催



令和6年4月10日(水)19時より南区役所7階会議室にて、第29期青少年指導員委嘱式が執り行われました。

新任者34名、再任者135名の合計169名が委嘱を受けました。任期2年、活躍が期待されます。



委嘱式は2年間の活動のスタートとして南区青指の全員が参加します。地区ごとに一列ずつに並べられた椅子に着席、一人ずつ氏名が読み上げられ起立し、各地区の代表者に高澤南区長より委嘱状が授与されました。

引き続き高澤区長の挨拶と、来賓として各連合町内会長にご参加いただき、代表して吉井様の挨拶をいただきました。

第2部では地区会長及び事務局の紹介の後、青少年指導員の役割や活動の意義等がスライドで紹介されました。

スライドでは活動の意義として、子ども達を「支える、育てる」の観点から、交流体験の場を提供し成長につなげる機会を作ること。「守る」の役割から地域での見守り声掛けを行い、安心して暮らせる街づくりの一助を担うことなどがあげられました。

また南区青指の大きな行事として、7月のふれあいキャンプ、12月のボイス・オブ・ユースの紹介がありました。スライドの中の子ども達の笑顔、真剣なまなざしが印象的でした。
(門井)

第29期 南区青少年指導員協議会 新任者研修会

令和6年6月9日(日)午前10時より、南区役所にて第29期南区青指新任者研修会が行われました。今期も多くの新任青指メンバーを迎え入れ、新任者、再任者合わせて67人がともに集って研修会を行いました。

まず、一階多目的ホールに全員が集合し、山崎青指会長の挨拶に引き続き、青指役員、南区地域振興課担当の方々の紹介が行われました。次いで、吉川副会長からは青指としての基本的な考え方、南区青指全体の活動内容などについて、新任者に対して具体的なお話をありました。



その後、休憩を挟んで11時ころから、7階会議室に移動して新任と再任メンバーがA～Gの7つの小グループに分かれて意見交換を行いました。自己紹介の後、再任者からは所属する地区の紹介やこれまで携わってきた青指での活動内容などについて忌憚のない話をしました。

さらに、新任者と再任者との間でQ/Aの形でフリートークを行いました。新任の方々からは、具体的な青指の活動内容についてもっと知りたいとの思いが伝わってきました。例えば、「指導」とは具体的にどのようなことをするのか、と言った素朴なものもありました。実際、指導と言っても型にはまったようなものではなく、子どもたちと一緒に活動していく中で自然に醸成されていくものだということはお伝えして理解してもらえたと思います。

短い時間でしたが、新任者、再任者双方にとって有意義な研修会となったのではと思います。
(今井)



令和5年度 横浜市青少年指導員大会

令和6年3月10日(月)、関内ホールにて「横浜市青少年指導員大会」が開催されました。

開会のことばで第一部の式典が始まり、任期中に逝去された青少年指導員の方への黙祷、市歌斉唱、横浜市青少年指導員協議会 辺見伸一会長ならびに中山市長の挨拶の後に、永年勤続者顕彰が行われました。10年以上の長きにわたり活動された257名に感謝状が贈られました。

■南区顕彰者(18名)

20年顕彰 藤井 力ヨ子、鈴木 良雄、大川 博、松尾 英司

15年顕彰 家泉 雅範、谷 二朗

10年顕彰 岡田 圭司、佐藤 裕子、松島 陽一、小澤 修司、竹内 宏行、

佐藤 由紀夫、丸山 宗生、渡邊 雅彦、内田 正幸、米津 悅子、

澁谷 英樹、並木 五郎 (敬称略)



第二部の記念講演は、講師にインターネットポリシースペシャリストである宮崎豊久氏をお招きし、「ネット社会と子どもたち」をテーマに行われました。

講演の中で「コミュニケーションとは『分かち合い』であり、自分と相手の心と心を通じさせるためのものである」と、あらためて“コミュニケーション”という言葉の意味を共有することから始まり、「(子どもたちには)ネットの使い方でなく、使うために必要な心を発達させることが大切である」とお話しをされました。

また、子どもたちを取り巻くネット社会に関する課題だけにとどまらず、発達や現代社会のありようまで深堀したお話しを聞くことができ、とても有意義な講演会となりました。
(森田)

